

## OSK 500U019 卓上型管状炉



019A30/200/11

### <説明>

本シリーズの管状炉は、抜群の価格対性能比や非常にコンパクトなデザイン、軽量が大きな特徴です。これらの万能機種にはヒーター線の担体機能も兼ねた作業管が装備されています。このため、作業管は炉のヒーターを構成し、抜群の高速加熱を達成する利点をもたらします。管状炉は 1100 °C または 1300 °C に対応しています。両機種は水平で使用するタイプとして設計されています。不活性ガス雰囲気が必要となる場合は、ガスパーズセット1を含む石英ガラス製の作業管を別途装入しなければなりません。

### <特長>

- 最高温度: 1100 または 1300
- ステンレスプレート製のハウジング
- 管内径: 30 mm、加熱長さ: 200 mm
- 作業管の標準装備は 2 個のファイバープラグを含めた C 530 製
- K タイプ (1100) または S タイプ (1300) の熱電対
- 半導体リレーを採用し、騒音を抑えたヒーター
- 作業管に直接巻き付けられたヒーター線により非常に高速の加熱
- 操作説明書の枠内における規定どおりの使用
- 制御の内容は別紙参照



温度制御器

### <追加装備>

- 手動設定可能な過昇温計で炉とワークの過熱を監視(熱保護等級2、EN 60519-2に準拠)
- ガスパーズセット、不燃性の保護ガス反応ガス向け

### <仕様>

| 型式            | 最高温度<br>°C <sup>1</sup> | 外形寸法 mm |     |     | 管内径<br>mm | 加熱長<br>mm | 恒温±5K<br>長 mm | 電気容量<br>kW | 昇温時間<br>分 <sup>2</sup> | 電源<br>* | 重量<br>Kg |
|---------------|-------------------------|---------|-----|-----|-----------|-----------|---------------|------------|------------------------|---------|----------|
|               |                         | W       | D   | H   |           |           |               |            |                        |         |          |
| 019A30/200/11 | 1100                    | 350     | 200 | 350 | 30        | 200       | 65            | 1.5        | 20                     | 単層      | 12       |
| 019A30/200/13 | 1300                    | 350     | 200 | 350 | 30        | 200       | 65            | 1.5        | 25                     | 単層      | 12       |

<sup>1</sup> 管の外側での値。管内との温度差は30Kまで

<sup>2</sup> 230 V 1/N/PE または 400 V 3/N/PEに接続する場合

\* 接続電源は単相の場合110V～240V、三相の場合は200V～240V、または380V～480Vで製作可能。いずれも50Hzもしくは60Hzとなります。